

# 公開講演会 最新化学談話シリーズ

令和4年度 第2回談話会

酵素を模倣する金属-硫黄クラスター錯体の反応機能開拓

大木靖弘 教授 (京都大学・化学研究所)

主催 九州大学理学部化学教室談話会

日時：令和4年10月21日(金) 午後4時30分より

場所：B314 講義室

内容：自然界で行われる酵素反応のうち、 $N_2$ や $CO_2$ の還元など高難度かつ多電子の還元反応は、多数の金属原子と硫黄原子から構成される「金属-硫黄クラスター錯体」により触媒される。しかしクラスター錯体の構造が解明されても、その複雑さゆえに酵素反応の要点や構造と機能の関係は謎に包まれている。本講演では、クラスター錯体の設計・合成から反応までシームレスに繋がられる演者ならではの「ものづくり」の化学、特に酵素に倣う錯体分子の合成と反応開拓について紹介したい。

**(注)この講演は大学院集中講義の一部です。**

連絡先：九州大学大学院理学研究院化学部門

(世話人) 大場正昭 (092)802-4152

(事務局) 化学部門等事務室：TEL (092)802-4125